

谷口まさのり

所沢市政レポート

2024年3月議会 /
新施設等の視察 編

連絡先：〒359-1151 所沢市若狭 1-2961-1-213

電話：04-2941-5111 / FAX：04-2941-5112 / tani.eco@dream.ocn.ne.jp



Facebook



Instagram



Twitter

「始発男！」は
子どもにツケを
残さない！



- ◆2024年度予算案(一般会計：約1,216億円／特別・事業会計を含む総合計：約2,129億円)を可決
- ◆ヤングケアラー家庭へのヘルパー派遣、市長から『検討する』との答弁引き出す！(一般質問🔊)(裏面)
- ◆その他の「一般質問🔊」(★稼げ！所沢！★おひとり様対応 ★てぶら登園的支援)(裏面)

◆2024年度予算に関する一部の事業

- 公立保育園トイレ改修事業 ■公立保育園紙おむつ処分業務委託事業
- 三ヶ島保育園公共下水道接続事業 ■学習支援員配置事業
- 児童クラブ施設整備事業(上新井児童クラブ関連) ■県道所沢青梅線狭山湖入口交差点改良事業
- 所沢市一人暮らし高齢者等緊急通報システム事業 ■成年後見制度推進事業
- SAITAMA出会いサポートセンター利用支援事業(婚活支援) ■学校トイレ改修事業
- 生活困窮者自立促進支援事業 ■児童手当制度改正に伴う拡充事業
- 砂川掘水辺保全・散策路整備事業 ■公共施設太陽光発電設備設置事業
- 放課後児童健全育成事業(民設民営児童クラブ) ■発達障害児アウトリーチ支援事業
- 小中学校給食費補助事業 ■誰一人取り残されない不登校児童生徒学習支援事業

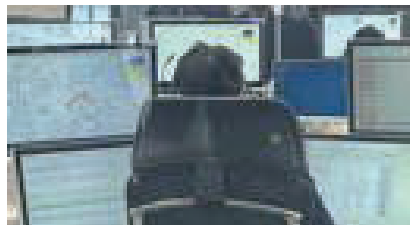
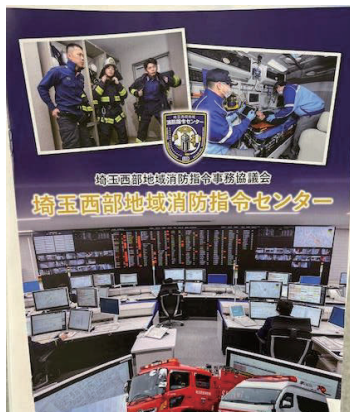


◆所沢市(広域消防を含む)の新たな施設等を視察

- ①本年4月より稼働をスタートした、第2学校給食センター(通称：ところんキッチン：1日約8千食を調理)



- ②本年4月より稼働をスタートした、埼玉西部地域消防指令センター(飯能日高消防署内)
(所沢市を含む埼玉西部地域の8市8町1村が共同で運用)



(裏面へ)

◆稼げ！所沢！ (水ぶくれ状態にならない行・財政経営を)



要旨

←始発男！の谷口



(↑中継録画
の冒頭から)

Q: 給食費の無料化、18歳年度末までの子ども医療費の無料化、これは子育て支援、未来への投資という方向は理解できる。その他にも様々な『事業のビルド』を行う方針が示されているが、**大盤振る舞いだけでは財政がパンクする懸念がある。**

そこで、事業のビルドを行いながらも、優先度が**相対的に高くはない事業の廃止や縮小**を勇気を持って決断することも必要ではないかと考えるが、いかがか？



(市長)

A: 社会動向の変化等で必要性が低下したと認められる事業については、全庁的に廃止や縮小も含めた検証を行い、総合的に判断していく。



Q: 今後、市の事業の『ビルド&スクラップ』を行いつつ、戦略的に、**市として税収アップを目指さなければならぬ**と考える。そこで市長としては、今後の**税収アップを具体的には、どの分野で目指していく**方針なのか？

(市長)

A: 昨日、担当部長が28番議員に答えた通り**、市内に人や企業を呼び込むことにより、市税収入の増加に繋げていくことを基本とするが、特定の分野に限定することなく取り組んでいく。

** 現在実施中の所沢駅西口のまちづくり事業／土地区画整理事業での住環境の整備／三ヶ島工業団地をはじめとする産業団地の創出



◆ヤングケアラー家庭への家事支援ヘルパー派遣を 提言、市長から『検討する』との答弁引き出す！



要旨

(←中継録画
11分05秒から)

Q: ヤングケアラーに関して、改正児童福祉法が本年4月に施行され、**「ヤングケアラー家庭への家事支援ヘルパーの派遣事業」が努力義務となる。**私、谷口は、この努力義務の事業をやるべきと考えるが、市長として、**『やるのか？やらないのか？』どちらなのか？**

(市長)

A: 他の自治体の取り組みを参考に**『検討』*していく。**

* いわゆる行政用語で、『検討する』は、一般的には、**実施に向けて動いていく**と解釈されます。一方、『研究する』は、現時点では実施を前提とはしないと解釈されます。

ここ数年、私、谷口は、**ヤングケアラーへの取り組みを集中的に議会で提言**してまいりました。所沢市の取り組みは、入間市などの先進的な自治体と比較すると、周回遅れが否めませんが、今回の市長答弁から、今後の取り組みに期待致します。

◆その他の一般質問



■**身寄りのない一人暮らしの高齢者**を総合的にサポートする、**専門部署の新規設置**を提言(先進的な神奈川県の大和市の事例を紹介して)

■オムツのとれていない乳幼児を保育園に送り迎える親御さんへの**『紙オムツのサブスク』**導入の提言(有料で、紙オムツ持参ナシのサービス)

■教員の長時間労働の是正の提言
(中学校での**定期テストの自動採点システム**導入)

谷口まさのり プロフィール 詳細エピソード付き！プロフィール！

- ◆1965年(昭和40)北海道生まれ(留萌市)／埼玉大学 工学部 環境化学工学科卒業
- ◆栗田工業(環境系)や省エネ企業に15年間勤務／1997年の『地球温暖化防止京都会議(COP3)』参加
- ◆2011年4月 所沢市議選に初当選、現在4期目 (前)副議長 無所属『改革派!』として活動中!
- ◆趣味等: スポーツ(西武ライオンズファンクラブ会員)／カラオケ／カブトムシ採り／大のビール党
日課はメダカのエサやり、ウォーキング時の「花」の観察
- ◆環境カウンセラー(環境省資格)/社会保険労務士(年金と雇用の関連資格)/認知症サポーター
- ◆**『始発男』『始発の谷口』と呼ばれております。**
始発! 前の時間(小手指駅は朝4:40から／狭山ヶ丘駅は朝5:00から など)から、駅では、13年前より、レポートを配布しております。

